



CDシンポジウム SP18【スポンサーセッション】

“その手間”まだかけますか？ 翻訳業務を効率化するヒントが見つかります

～UI翻訳、ウェブサイト翻訳、動画の自動作成も。作業をラクにする最新ツール群を、まとめてご紹介～

8月29日（金） 16:00-17:00

翻訳テクノロジーの紹介



設立年： 2024年4月

拠点： 日本

特徴： XTM社翻訳プラットフォームの日本で唯一のリセラー



<https://honyakutechnologies.co.jp/>



XTM Internationalのプレスリリース

<https://xtm.cloud/blog/xtm-international-partners-with-honyaku-technologies-to-expand-reach-in-japan/>

XTMの紹介



設立年： 2002年

拠点： イギリス、アメリカ、ポーランド、アイルランド、アルゼンチン、ギリシャ、ドイツ

特徴： TMS（Translation Management System、翻訳管理システム）・CAT（Computer-Aided Translation tool、翻訳支援ツール）の独立デベロッパーです。

主な製品： クラウドベースの翻訳管理システム
「XTM Cloud」 「Rigi」 「XTRF」 「Transifex」
「TXTOmedia (Video Creation Cloud) 」

XTM社製品ラインアップ

01

xTm | Cloud

世界的な成長を牽引するクラウドベースの
Translation
Management System

02

XTRF
by **xTm**

Vendor and Business
Management Solution

03

 **rigi.io**
by **xTm**

Webアプリケーション
のUIテキスト翻訳ツール

<https://xtm.cloud/xtm-cloud/>

<https://xtm.cloud/xtrf/>

<https://xtm.cloud/rigi/>

XTM社製品ラインアップ

2025年1月に追加

<https://xtm.cloud/blog/xtm-international-acquires-transifex/>

04

transifex
by **XTM**

革新的なSaaSベースの
ローカリゼーション
ソリューション

<https://www.transifex.com/>

XTM社製品ラインアップ

2025年5月に追加

<https://xtm.cloud/blog/xtm-acquires-txtomedia/>

05

TXTOMEDIA
by **XTM**

構造化されたCMSの
ファイルから動画を
自動で生成

<https://xtm.cloud/video-creation-cloud/>

Translation Management System (TMS)とは？

1. プロジェクトの一元管理

- 翻訳・校正・ネイティブチェックといった各プロセスの進捗の確認
- ワークフローの自動化
- 作業者への自動メッセージ

2. 言語資産の一元管理

- プラットフォーム上で言語資産の管理が可能

3. 外部プログラムとの連携

- APIを使用し外部システムと連携

Translation Management System (TMS)とは？

「Global Translation Management Systems Market」によると…

“The translation management systems market is projected to grow from USD 2.2 billion in 2024 to USD 5.7 billion by 2030, at a compound annual growth rate (CAGR) of 17.2% during the forecast period. The growth of the translation management systems market is primarily driven by the Increased collaboration across borders among individuals and businesses, the rise of e-commerce, and the swift growth of digital content across the globe.”

“翻訳管理システム市場は、予測期間中に年平均成長率 (CAGR) 17.2% で成長し、2024 年の 22 億米ドルから 2030 年には 57 億米ドルに成長すると予測されています。翻訳管理システム市場の成長は、主に個人と企業間の国境を越えたコラボレーションの増加、電子商取引の台頭、世界中のデジタル コンテンツの急速な成長によって推進されています。”

https://www.researchandmarkets.com/reports/5940252/global-translation-management-systems-market?utm_source=MC&utm_medium=Email&utm_code=nhni8vsvo&utm_ss=24&utm_campaign=1960681+-

[+Explore+the+Future+of+Translation+Management+Systems%3a+Market+Insights+%26+Growth+Forecast+to+2030&utm_exec=adke277mtd](#)

- クラウドベースのTMS兼CATツール、TMは即時アップデート
- 物理サーバーを準備する必要はなし
- 元からクラウドベースで開発されているので、処理速度が速い
- セキュリティ対策は万全で、セキュリティに厳格な欧米のIT企業でも導入されている
- プライベートクラウドのオプションもあり
- あえて独自のMTエンジンを持っていないので、多くの生成AIやMTエンジンとつなげることが可能
- 解析の段階では処理文字数としてカウントはされない
- Iceマッチはカウントから除外されるため無課金
- 登録された情報はMTトレーニングのためなどに使われることがない
- 「XTM AI SmartContext」などAIとの連携を進めている

XTM | Cloud 費用モデル (新)



	Team	Business (Teamプランの機能含む)	Enterprise (Team + Businessプランの機能含む)
使用量	- 年間処理単語数：200万ワードまで* - 追加のワード数はアドオンとして加算 - ライセンス発行数は無制限	- 年間処理単語数：300万ワードまで* - 追加のワード数はアドオンとして加算 - ライセンス発行数は無制限	- 年間処理単語数：300万ワードまで* - 追加のワード数はアドオンとして加算 - ライセンス発行数は無制限
デプロイメント	標準パブリック ホスティング	プレミアム パブリック ホスティング：AWS	- プレミアム パブリック ホスティング：AWS - プライベート ホスティング：AWS、アドオン可能
コネクタ	- Teamコネクタ：1つ - 追加のTeamコネクタおよびBusinessコネクタに対して50%割引 - Enterpriseコネクタ：正規価格にて購入可能	- Businessコネクタ：1つ + Teamコネクタ：1つ - 追加購入されるコネクタすべてに対して50%割引 - SDKは正規価格にて購入可能	- Enterpriseコネクタ：3つ (いずれの組み合わせも可) - SDKおよびXTM Bridgeを含む - その他すべてのコネクタに対して50%割引
カスタマーサポート	標準サポート	シルバー サポート	シルバー サポート
プロジェクト管理機能	- プロジェクトおよびテンプレート：上限数なし - 言語およびワークフロー：上限数なし - LSPサブコントラクト - アーカイブ済みプロジェクトへのアクセス：6か月間	- BI (ビジネス インテリジェンス) ダッシュボード - アーカイブ済みプロジェクトへのアクセス：12か月間	- プレミアム BI (ビジネス インテリジェンス) ダッシュボード - アーカイブ済みプロジェクトへのアクセス：36か月間
リンギスト向け機能	- 高機能な翻訳モジュール：XTM Workbench - 品質保証 - インコンテキストレビューのためのビジュアルモード - IDベースト マッチング	- Workbenchに関する高度なプライバシーオプション / CAR - クエリ管理モジュール	- リンギスト向け機能のすべて - 言語的品質評価モジュール (LQA) 「AIパック」
セキュリティ機能	二要素認証	- シングルサインオン (SSO) - カスタム設定可能な制限付きPM/アクセス	セキュリティに関する機能すべて
費用 (年単位)	お問合せください。	お問合せください。	お問合せください。

* 許容処理単語数はサブスクリプション契約年ごとに適用され、翌年への繰り越しはできません。

2025年8月現在

- クラウドベースの翻訳会社または翻訳関連部署向け大規模TMS
- クライアント情報、ベンダー情報、案件情報を一括管理
- 案件登録、見積もり作成、プロジェクト管理、請求書発行まで対応可能
- CRM機能もあるので、営業活動にも使用可能
- 包括的なベンダー登録・管理が可能
- ベンダー情報と連携したワークフローの設定と自動実行が可能
- クライアントへの請求、ベンダーへの支払、案件の原価管理が全て可能



	Professional	Ultimate (Professionalプランの機能が含まれています。)
使用量	5 個別ユーザー - プラットフォーム費 - 別途、追加の個別ユーザー	10 個別ユーザー - プラットフォーム費 - 別途、追加の個別ユーザー
デプロイメント	- 標準パブリック ホスティング - プライベートクラウドには対応できません。	- 標準パブリック ホスティング - プライベートクラウドにも対応可能。
コネクター	- Basic CATツール連携は含まれています。 - Advanced CATツール連携は追加機能として購入可能です。 *70,000円/ユーザーごと	- Advanced CATツール連携：1つ - Smart Connector：2つ
カスタマーサポート	標準サポート	シルバー サポート
SDK&API Calls	- 標準SDK 1,000コール/月まで 50,000コール/月までのアップグレード可能 (350,000円)	- 拡張SDK 50,000コール/月まで 500,000コール/月までのアップグレード可能 (1,350,000円) - 無制限コール/月までのアップグレード可能 (2,550,000円) *プライベートクラウドの場合のみ対応可能
機能	- ホームポータル、ベンダーポータル、クライアントポータル - スマートプロジェクト、クラシックプロジェクト - データ表示、コラム、フィールドのカスタマイズ - 機会、見積書、CRM - 事前の設定やカスタマイズ可能なレポート機能 - 請求書発行、見積もり依頼、ジョブオファー、チャット機能 - HP API、クライアント ポータルAPI - Basic CATツール連携 (ログのインポート) - テンプレートエディター - KB、User Echo、ヘルプデスクへのアクセス 300 GBのストレージ	- タイムシート アドオン - プロジェクト履歴、ワークログ アドオン - ポータルホワイトラベリング アドオン 1 TBのストレージ - カスタムクラウドURL
セキュリティ機能	ID、パスワード	シングルサインオン (SSO) 、プロジェクト履歴、クライアントデータアクセス制限
費用 (年単位)	お問い合わせください	お問い合わせください

<https://xtm.cloud/rigi/>

- ウェブアプリケーションをローカライズするためのツール
- ソースファイルを読み込んで、画面を見ながらのUI翻訳が可能
- XTMをはじめとしたCATツールとの連携が可能
- 多言語のスクリーンショットを一括で抽出可能（Business Plan以上）
- Xliff形式で書き出し可能なので、外部で翻訳をしてから再度インポートして画面上で翻訳の確認が可能

https://ldxlab.io/rigi_manga

導入事例（株式会社オロ様）

<企業情報>

会社名：株式会社オロ

担当部署：クラウドソリューション事業部

従業員数：約550名（連結）

1999年に創業し、業務改善・経営効率化を支援するクラウドソリューションとマーケティング支援事業を展開されている。主力製品「ZAC」のローカライズにおいて「Rigi」を活用している。

<導入概要>

- お客様の課題： 自社のアプリケーション製品を多言語化したい
- 導入の決め手： UI翻訳に伴う課題を解決する画期的な機能
- 導入後の効果： 画面を見ながら翻訳できるため翻訳スピードが大幅に向上

導入事例（株式会社オロ様）

<サービス導入以前の環境・お悩みについて教えてください>

当社の主力製品であるクラウドERP「ZAC」の海外展開に向けて、製品の多言語対応が必要となりました。当初は機械翻訳で対応する予定でしたが、単語レベルでの誤訳やUI翻訳特有の文字長の不一致など、品質面で課題があることが分かりました。

またリソースファイルと翻訳テキストの紐づけにも困難を感じました。

そこで、通常の手翻訳で翻訳を進める方針に転換し、アプリケーションの翻訳が得意な会社を探していたところ川村インターナショナルさんを見つけて、問い合わせをしました。

<「Rigi」の導入を決めた理由はなんですか>

当初はソースファイルとしてExcelをお渡しして、翻訳のみをお願いする予定でした。しかし担当者の方からUI翻訳の課題を解決できる「Rigi」を紹介いただき、とても魅力的に感じました。UI翻訳には、画面上でエラーを発見しても、該当のリソースファイルを見つけるのに膨大な労力がかかることや、エラーが修正済みかどうかの翻訳ステータスの管理に手間がかかることなど、特有の課題があります。実画面を見て翻訳できるという「Rigi」の画期的な機能を利用すれば、こうした課題を解決できると感じました。また、リソースファイルと翻訳テキストの紐づけが不要になる点も、工数を削減できる大きなポイントだと感じました。

アプリケーション翻訳は一度翻訳を行っただけで完了とはならず、定期バージョンアップに伴う追加翻訳が発生するほか、都度エラーの修正も生じます。これらを踏まえると社内で運用できるような体制が必要だと感じ、翻訳工程全体を効率化できる「Rigi」の導入を決めました。

導入事例（株式会社オロ様）

＜サービス導入後の感想をお聞かせください＞

一番のメリットは翻訳スピードが大幅に向上したことです。UI画面をクリックするだけで翻訳対象のテキストに直接アクセスできるため、該当箇所を探す手間を大幅に削減できました。

また、画面ごとの管理ができるところも重宝しています。先日海外の展示会に出展する際に、デモンストレーションに必要な画面のみを翻訳する必要があったのですが、「Rigi」を使うと翻訳すべきテキストが明確なので翻訳ステータスの管理がしやすく、助かりました。

＜Rigiをどんな人におすすめしたいですか＞

自社システムやアプリケーションを海外展開したいと考えているSaaS企業の方ですね。翻訳だけでなく多言語化全体の工程を効率化してくれますので、おすすめです。

＜導入のポイント＞

- UI画面を見ながら翻訳することで翻訳エラーを削減できること
- 翻訳前後の工数も効率化できること
- アプリケーション翻訳の工程全体を最適化できる機能が揃っていること

	Team	Business (含、Team機能性)	Enterprise (含、Team + Business機能性)
利用量	50,000 スtringまで	250,000 スtringまで	1,000,000 スtringまで
導入形態	標準 ホスティング (パブリック)	標準 ホスティング (パブリック)	標準プライベートホスティング (無償にて選択可能)
コネクタ	XTM Rigi コネクタ XTM Gitコネクタを50% オフにて提供	XTM Rigi コネクタ XTM GITコネクタ	XTM Rigi コネクタ XTM Git コネクタ モバイル用SDK (iOS)
サポートされるツール	標準パーサー	カスタムパーサーのサポート WPF 画面キャプチャ QML 画面キャプチャ (追加開発)	カスタムパーサーのサポート WPF 画面キャプチャ QML 画面キャプチャ (追加開発)
機能	原文修正 画面を見ながら翻訳 (Translation in Context) 画面を見ながらレビュー (In-country Review with Visual Context) ID ベースのファイル管理 国際化テスト	ドキュメント用多言語 スクリーンショット	ドキュメント用多言語 スクリーンショット
セキュリティ機能	二要素認証	二要素認証	シングルサインオン (プライベートホスティングのみ)
価格 (年額)	昨年より定価ベースで約150万円安くなりました！	お問合せください。	お問合せください。

備考

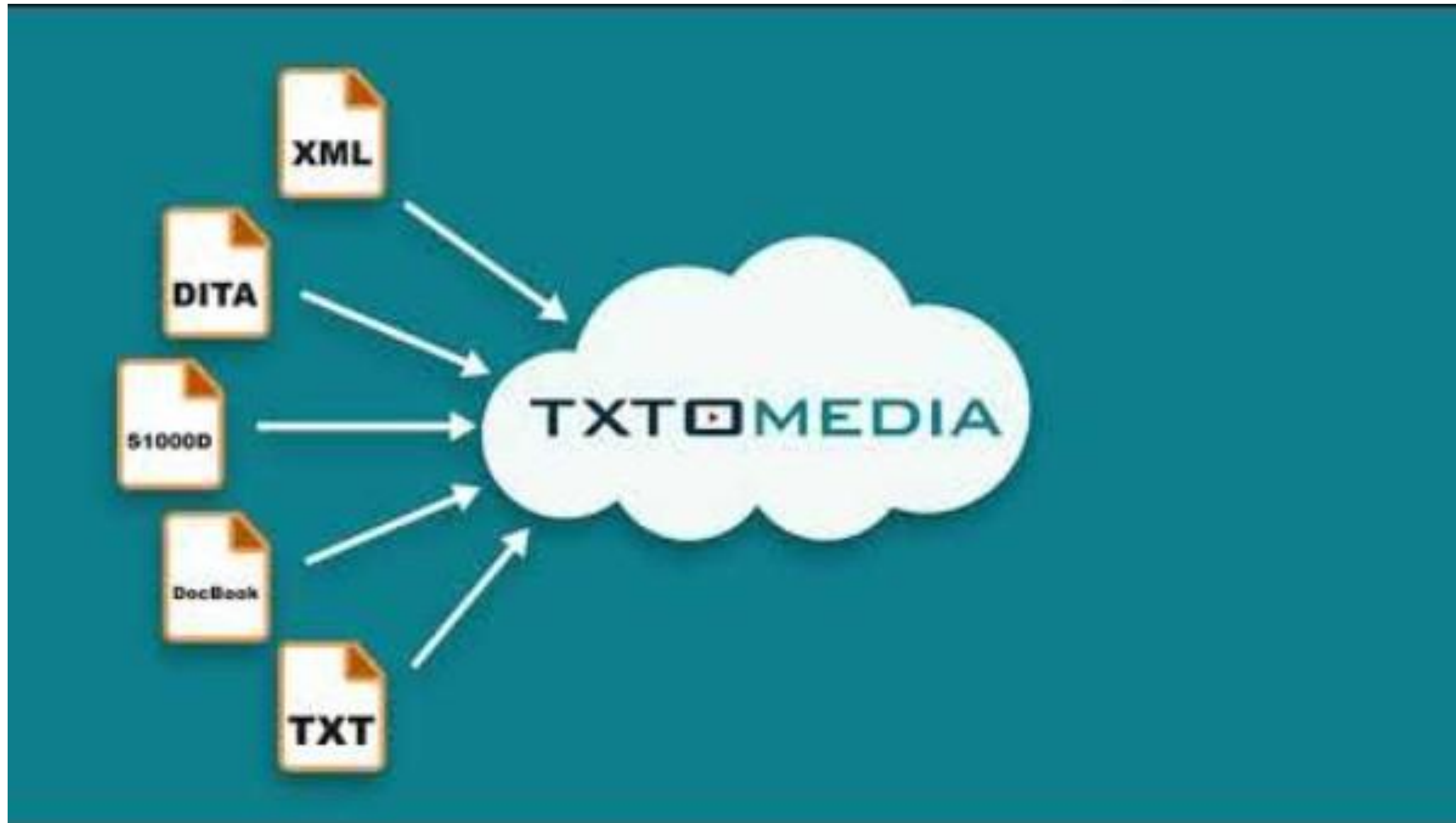
- 本価格表は上記の有効期限内のみ有効であり、見積り時には異なる価格での提示となる可能性があります。
- 上記「利用量」に記載以上のString数进行处理する場合には別途料金が発生致します

- コードを埋め込むことで、ウェブサイトを直接翻訳可能（Transifex Live）
- TMと連携することで、TMを先に読み込んで、必要に応じてMTの適用が可能
- ソースファイルの準備が不要
- AIを使用しての翻訳が可能
- アプリケーションのソースコードから直接翻訳対象ストリングを抽出して翻訳可能（Transifex Native）
- Transifex上で翻訳を更新すると、ウェブサイトやアプリ側も更新される



お問い合わせください

- CMSで管理された構造化文書から、自動で動画を生成
- 多言語の対訳データをそのまま使用できるので、工数を大幅削減可能
- 素早く多言語の動画の生成が可能なので、マーケットへの投入時間短縮





お問い合わせください

翻訳テクノロジー社を紹介する利点

0

1



日本語での問い合わせ対応
導入支援
導入後のサポート

0

2



日本円で決済可能
リセラー価格なので
定価より安い

0

3



システム・ツールの販売
だけでなく、翻訳ワーク
フローを踏まえてのご提
案をします

今後の予定

1. CDシンポジウム2025 : 8月27日（水）【名古屋・ウイंकあいち】
「XTM Info Day 2025, Japan（仮）」開催予定
8月28日（木）、29日（金）16:00～ オンライン
2. TCシンポジウム2025 : 10 月8日（水）～10日（金）【京都・リサーチパーク】
3. 第34回JTF翻訳祭2025 : 【会場開催】11月5日（水）横浜、
【オンデマンド】10月1日（水）～10月31日（金）
4. ウェビナーは隔月開催予定（5/22～）

販売代理店は随時募集中です！



コンタクト情報

翻訳テクノロジー株式会社

contact@honyakutechnologies.co.jp
担当：古河

